

どんな？
こんな！

レファレンス

R 資料

なかなか手に取りにくい“調べもの”のための
資料＝通称“R(レファレンス)資料”
ここではレファレンスのスペシャリストが
とっておきの資料を皆様にご紹介します



まだ知らない物語の世界へ

『物語要素事典』

神山重彦／著

国書刊行会 2024 R903.3

文学だけでなく漫画や映画、落語、昔話、都市伝説など、あらゆる物語のトリックやオチ、物語の核となるアイデアを長年かけて分析・分類してまとめたこの事典は、1人の研究者がWeb上で長年こつこつと増補してきた集大成です。1135の物語要素別に1万を超える物語のあらすじを紹介しています。「異郷訪問」「冷凍睡眠」などなど、まず目次のキーワードが想像力をかきたてます。そしてどこからでもぱっと開いてさまざまな物語のあらすじに触れてゆくと、どの本の本編も読みたくなること必至です。表紙と背表紙の文字も1冊ずつ違った色味というこだわりの装丁も心くすぐるポイント。

創作のヒントに、読書案内にと物語の深い世界に誘ってくれる1冊です。

シリーズ 郷土資料

発見！私たちの郷土

私たちの身近にある文化財

相模原市には令和6年8月15日現在、合計180件
(国指定：11件、国登録：10件、県指定：17件、市指定：67件、市登録：75件)の指定・登録文化財があります。

こちらの本は神奈川県のご遺跡・史跡が写真やイラストで分かりやすく3部構成で紹介されています。

第2部の「かながわの文化財」では7つのエリアごとに国・県・市町村指定の史跡がまとめられています。

相模原市を含むエリアからは「三増合戦場跡」、「勝坂遺跡」、「田名向原遺跡」、「相模国分寺・尼寺跡」が写真付きで解説されています。それぞれに詳しい史跡の説明が見られる二次元コードが付いています。ぜひ館内で読み取ってみてください。

また、郷土資料のコーナーでは相模原の文化財に関するさまざまな資料を所蔵しています。こちらも併せてご覧ください。



『足元に眠る神奈川の歴史』

有隣堂

2024 K0-21